

令和3年度  
第5回運営推進委員会



記録日：令和3年12月14日

有限会社 日本福祉介護サービス

小規模多機能型居宅介護すずかぜ

副管理者 佐々木 将純

## 運営推進委員会

日時	令和3年12月13日 13:00～14:00
場所	すずかぜ1Fホール
参加者	
すずかぜ	佐々木 将純(副管理者) 山口 幸子(主任) 片野 邦子(計画作成者) 鈴木 寿美子(看護師) 鹿目 英雄 渡部 貴美子 上杉 弘美(事務)

### タイムテーブル

1. 目的・要旨(佐々木)-----	2
13:00～13:05	
2. 利用統計(佐々木)-----	3
13:10～13:15	
3. 年間計画進捗(佐々木)-----	4
13:15～13:25	
4. 感染対策面会規定(佐々木)-----	5
13:25～13:35	
5. 防火・防災訓練(佐々木)-----	7
13:35～13:40	
6. 職員研修状況(佐々木)-----	9
13:40～13:45	
7. ヒヤリはっと・事故・苦情報告(佐々木)-----	10
13:45～13:55	
8. レクリエーション報告-----	11
13:55～14:00	

## 目的

### 運営推進会議開催の目的

小規模多機能型居宅介護事業は、地域密着型サービスと位置づけられ、運営推進会議の設置が義務付けられております。

目的は、事業の運営にあたり、地域に住んでいる方や、地域の活動等と連携し、また、協力するなどして、地域との交流を図ることとされています。

## 要旨

理念を念頭にお客様・地域・職員が一丸となり住み慣れた地域での生活を継続していくことを目標として取り組んでいます。コロナ禍での取り組みを知っていただき、共有していただきたいと存じます。

## 利用統計

(10月1日～10月31日)

	月間実人数	1日平均
通い	24名	14.1名
泊まり	13名	6名
訪問	12名	6.3名
その他	1名	0.3名
利用実人数	26名	16.3名

(11月1日～11月30日)

	月間実人数	1日平均
通い	26名	13.6名
泊まり	13名	5名
訪問	13名	6.4名
その他	0名	0.3名
利用実人数	27名	16.9名



## 年間計画進捗報告

### 地域に愛される事業運営

#### 成果

- ① 民生員の方を通し、困りごとやお客様の相談案件が増えた。
- ② 外部講師として、地域の介護教室に参加

#### 努力事項

- ③ 地域参加が出来る行事等が、コロナウィルス蔓延防止等で出来なかった。
- ④ すずかぜサロンの定期実施が出来なかった

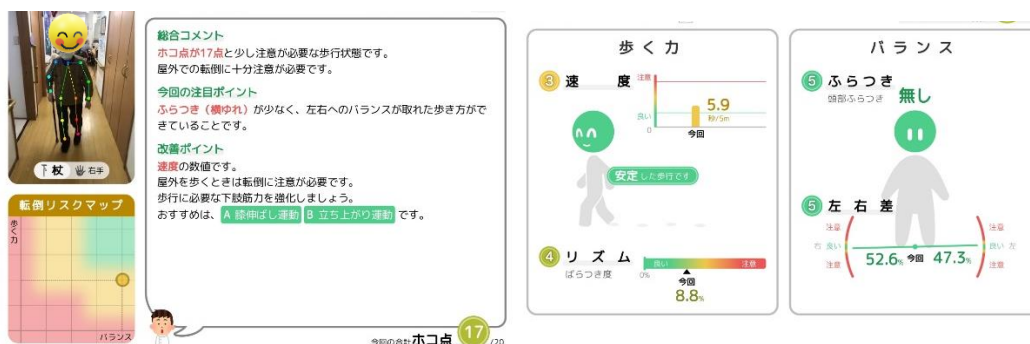
### 新しい発見の体現・IT 活用と成長

#### 成果

- ⑤ NI コラボ導入クラウドシステムを利用し、情報共有を迅速化
- ⑥ 歩行分析 AI サービスを導入
- ⑦ アドバンスケアプランニングをカードゲームにて体感体現



### より深いアセスメントが可能となりプランに反映



## 感染症対策面会規定

### 概念

面会については、感染経路の遮断という観点と、つながりや交流が心身の健康に与える影響という観点から、地域における発生状況等も踏まえ一部面会を認めます。

### 具体的には

- ① 面会者に対して、体温を計測してもらい、37.5°以上が認められる場合には面会をお断りします。
- ② 面会者がのどの痛み、咳、倦怠感、下痢、嗅覚・味覚障害等の感染症が疑われる症状を有する場合やその他体調不良を訴える場合には面会をお断りします。
- ③ 面会者は原則として以下の条件を満たす方となります。
  - ・ 感染者との濃厚接触者でないこと
  - ・ 同居家族や身近な方に、発熱や咳・咽頭痛などの症状がないこと
  - ・ 過去 2 週間内に感染者、感染の疑いがある者との接触がないこと
  - ・ 過去 2 週間以内に発熱等の症状がないこと
  - ・ 過去 2 週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航歴がないこと。

- ④ 面会人数は必要最小限となります。
- ⑤ 面会者には、面会時間を通じてマスク着用、面会前後の手指消毒をしていただきます。
- ⑥ 面会者の手指や飛沫等が入所者の目、鼻、口に触れないように一定の距離を置いていただきます。
- ⑦ 寝たきりや看取り期以外の場合は居室での面会は避け、換気可能な別室で行います。
- ⑧ 面会場所での飲食は原則禁止となります。大声での会話もお控えいただきます。
- ⑨ 面会者は施設内のトイレを極力使用しないようお願いします。
- ⑩ 面会時間は必要最小限とし、1日あたりの面会回数を制限する場合もございます。



## 防火・防災訓練（夜間通報避難訓練）

### 目的

未告知にて通報避難訓練を行い緊急連絡網の活用、職員の集合状態を確認する。

日時・・・ 11月25日 19:25～20:00

場所・・・ すずかぜ1Fホール

出火元・・・IHコンロ通電部（1F給湯室）

### 火災発生確認（訓練計画は別紙記載）

- ① 山口が、IHコンロ通電部より火災を発見・初期消火失敗
- ② 消防署へ連絡
- ③ 山口から、宿直者鈴木早苗へ応援要請
- ④ 宿泊利用者誘導開始
- ⑤ 応援者到着（鈴木 寿美子）
- ⑥ 避難者点呼誘導終了（夜間の為今回は室内を避難所とした）
- ⑦ 最終応援者到着
- ⑧ 防災機器点検 消火器・スプリンクラー・避難口の確認を実施
- ⑨ お客様誘導
- ⑩ 講評
- ⑪ 訓練終了





## 訓練後改善点

- a) 緊急連絡網が、火災、災害時に一部機能していない。
- b) 通報装置に関して、自動通報装置の方が安全に、効率的に避難出来る。
- c) 暗視時非常電源が少ないので、懐中電灯等を追加配備したほうが良く感じた
- d) 通報時方角が分からない場合がある為、壁に方角表記をした方がいい。

## 職員集合迄の時間

29:33.28



## 職員研修状況

現在階層別研修をオンライン・実地研修を実施しています。

### 車椅子体験研修

実際に車椅子に乗り、自走、介助を受ける事により、車椅子理解と適切な対応・速度を学びます。



### 人生会議

すずかぜでは、ターミナル教育を実施しています。ゲーム、書式を使いお客様と一緒に、大切にしている考え、価値観を発見しています。



## 苦情・ヒヤリハット・事故 (10月19日～12月13日)

	施設内	御自宅から報告
苦情	0	0
ヒヤリハット	2	0
事故	5	0

### 《ケース一覧》

2021年10月30日(土) お客様・ご家族	朝の迎の順番待ち替え	すずかぜ 本名 浩子 すずかぜ 本名 浩子
2021年10月30日(土) お客様・ご家族	朝の迎えの時間遅れ	すずかぜ 本名 浩子 すずかぜ 佐々木 将純
2021年10月29日(金) お客様・ご家族/お客様・ご家族	送迎誘導中の転倒	すずかぜ 山口 幸子 すずかぜ 佐々木 将純
2021年10月15日(金) お客様・ご家族	ウールのベストを洗濯機に入れた事	すずかぜ すずかぜ 社員用 すずかぜ 片野 邦子
2021年10月5日(火) お客様・ご家族 業務改善報告書.xls [428KB]	会社内規定によるデイ利用中止について	すずかぜ 佐々木 将純 すずかぜ 佐々木 将純
2021年11月28日(日) お客様・ご家族/お客様・ご家族	トイレ内での転倒	すずかぜ 山口 幸子 すずかぜ 山口 幸子
2021年11月17日(水) お客様・ご家族/お客様・ご家族	トイレ内で転倒	すずかぜ 関本 知恵美 すずかぜ 関本 知恵美
2021年11月12日(金) お客様・ご家族/お客様・ご家族	居室内で転倒する	すずかぜ 山口 幸子 すずかぜ 山口 幸子
2021年11月8日(月) お客様・ご家族/お客様・ご家族	足に熱いお湯かかる	すずかぜ すずかぜ 社員用 すずかぜ すずかぜ 社員用

### 《評価》

個室での転倒事故が多く見受けられました。

事故リスクを減らす為のヒヤリはっと報告が少ない状況でした。

### 《対策》

- ・AI 分析をし、転倒リスクを点数化します。
- ・分析結果を基に、アセスメントを行い AI×職員にて安心安全な介護の実現を目指します。

## レクレーション活動

すずかぜでは、ユニットケアを推進しています

《自宅に近い環境で生活することを目指した介護の形です》

一人ひとりの個性や生活リズムに沿って営まれ、さらに社会や他の人との人間関係が築かれた生活を指しています。

レク活動を通し、社会的役割の創出(出来る事の維持)、楽しみ、社会参加に重点を置いています。

参加有無に関しては、お客様にお聞きし参加されない場合でも個別レクを推進しております。

### 手作りおやつ

10月29日

フルーツ杏仁



### 食事会

キッチン大町杏

11月15日

11月16日



## 手作りおやつ

11月26日  
プチパフェ



## 手作りおやつ

12月2日  
カステラサンド



### 《評価》

レク活動全般お客様大変喜んでおられました。

昨今は、出来ることを増やしていきたいと話していただけるお客様が多いです。

リズム体操・足上げ体操・3文字しりとり等通常レク以外にも体を動かせる機会を増やしています。

次回運営推進委員会

令和4年2月16日(水)

14:00～15:00

すずかぜ2F

議題:年間評価